

国道六
めったと
言はな

原発賠償

東電側争う姿勢 第三次避難者訴訟

（記事）
十八
津若松
宅に警
男から
を逮捕
る「な
た。同
性から
あった
。日午
の五十
話に届
イトの
額訴訟
納分の
購入し
身を救
り下げ
があっ

東京電力福島第一原
発事故の被災者でつく
る福島原発避難者訴訟
原告団の第三次原告団
七十二人が東電に約十
四億四千万円の損害賠
償を求めた訴訟の第一
回口頭弁論は十八日、
地裁いわき支部（名島
亭卓裁判長）で開かれ
た。東電側は争う姿勢
を示した。

原告団の林修さんと
菊地修、野本夏生両弁
護士が意見陳述した。
林さんは「原発事故は
地域の人々の生活を奪
った。許すことはでき
ない」と訴えた。

第三次原告団は富岡
町や楡葉町などの住民

約五千八百万円をた

三十一世帯で構成す
る。住み慣れた古里を
追われた「ふるさと喪
失」慰謝料として一人
につき約二千万円を求
めている。

次回は六月十二日午
後四時から。

◇ ◇

福島原発避難者訴訟
原告団の第二次原告団
三百七十八人が東電に
慰謝料など損害賠償
を求めた訴訟の第三十
回口頭弁論は十八日、
地裁いわき支部（名島
亭卓裁判長）で開かれ
た。

意見陳述で原告側が
「三月二十二日に言い
渡された第一次原告団
の判決は不当。先例に
とらわれず公正な審理
を求める」と述べた。

次回は六月十三日午
前十時から。

今年第

九〇十五
の定点医
に報告さ
エンザ患
三人で、
人増えた

県が十
発生動向
発表し

郡山市が
も多くの
県南が
た。福島
県中
き市は
は三十
十二人
だった

県は
の着用
呼び掛

◇お

「超寿
成の病
ました